Press Release

舞鶴市
MAIZURU CITY

報道関係者各位　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和 6 年 9 月 27 日

「舞鶴引き揚げの日　平和祈念式典」の開催について
舞鶴引揚記念館　一日無料開放や食のイベントも

引き揚げやシベリア抑留の史実を次世代に継承し、引き揚げに関わったまちの歴史を通して平和に対する意識の高揚を図ることを目的に制定した「舞鶴引き揚げの日」の取り組みの一環として、10 月 12 日(土)に引揚記念公園及び舞鶴引揚記念館において、平和祈念式典をはじめとする各種行事を下記のとおり開催いたしますので、お知らせいたします。

記

1．平和祈念式典

(1)開催趣旨　戦後 79 年が経ち、薄れゆく海外引揚事業という史実と、再び繰り返してはならない戦争の悲惨さを後世に語り継ぐとともに、13 年間の長きにわたり多くの引揚者を温かく迎えたまちとして、平和への願いを発信する機会として開催する。また、当時を偲ぶ食の体験などと合わせ、舞鶴引揚記念館が収蔵する「ユネスコ世界記憶遺産」登録資料をはじめ世界的に重要な資料を多くの方が見学し関心を高めてもらうよう、当日を一日無料開放する。

(2)開催日時　令和６年１０月１２日（土）　14 時から
(3)開催場所　引揚記念公園
(4)主　　催　舞鶴市
(5)協　　力　舞鶴文化協会、舞鶴・引揚語りの会
(6)内　　容　【式典】　14 時～

▲昨年の様子

- 興安丸時鐘点打
- 黙とう
- 式辞
- 献茶（舞鶴文化協会　茶道連盟）
- 献花（舞鶴文化協会　華道連盟）
- 平和へのメッセージ
  （来賓、若浦中学校生徒会代表、大浦・朝来小学校児童会代表）
- 合唱　舞鶴子どもコーラス　故郷ほか

舞鶴引揚記念館：引揚記念館長　嵯峨根吉宏　☎0773-68-0836、FAX0773-68-0370
E-mail：hikiage@city.maizuru.lg.jp

SDGs 未来都市

(7)関連イベント

シベリア抑留時の食事であったコーリャンがゆや引揚者のお迎えに舞鶴市民がふるまったふかしいもなど当時を偲び再現。また、引揚者にふるまったお茶や引揚記念公園などで市民が異国で亡くなった人々の慰霊に献茶をされた活動を偲び、呈茶を実施します。

【当時の食の体験】
時間：13時～15時　※なくなり次第終了
内容：コーリャンがゆ、ふかしいものふるまい
協力：NPO法人「舞鶴・引揚語りの会」

▲昨年の様子

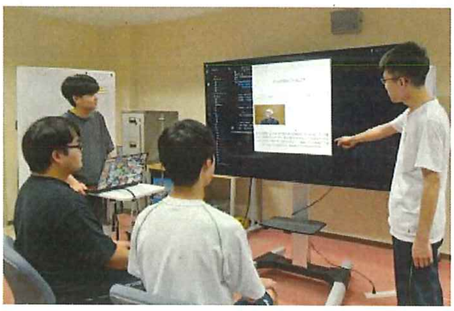
【呈茶】
時間：13時30分～15時
内容：先着１００名に抹茶のふるまい
協力：舞鶴茶道連盟

2．舞鶴工業高等専門学校生による実践発表ー最新技術で体験者の声を未来に届ける

今年、４月に引揚記念館から間近に始まる「体験者なき戦後」において、貴重な証言動画を活用して、双方向により若い世代に理解と関心を深めてもらいたいという課題を提案したのをきっかけに、舞鶴工業高等専門学校電気情報工学科の学生で取り組まれ、シベリア抑留者の証言動画に対し、音声で質問すると証言動画の中の体験者が字幕付きの音声で受け答えをするプログラムを開発されました。高専生による実践発表を行います。

また、学生語り部と「語り」や「技術」で史実を継承する取り組みについて、それぞれの思いなどのミニトークも予定します

(1)日時　令和６年１０月１２日（土）式典終了後　15時15分ごろから
(2)場所　舞鶴引揚記念館　セミナールーム
(3)協力　舞鶴工業高等専門学校
(4)発表者　舞鶴工業高等専門学校電気情報工学科　学生
(5)内容(予定)
- プログラムや経緯について説明
- デモンストレーション
- 会場からの質問など
- 学生語り部とのミニトーク
  「若い世代による継承について」


▲高専生の取り組みの様子

舞鶴引揚記念館：引揚記念館長　嵯峨根吉宏　☎0773-68-0836、FAX0773-68-0370
E-mail：hikiage@city.maizuru.lg.jp